



幼保連携型認定こども園 上陽保育園

TEL 266-1493 R2. 4. 30

新年度を迎え、早くも1か月が経ちましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行政より登園自粛の要請を受け、いつも聞こえている子どもたちの遊ぶ元気な声や赤ちゃんの泣き声も聞こえず、ひっそりと静かな日々が続いております。登園自粛にたくさんのご協力をいただき、新型コロナウイルスの感染が防止されていること、また職員の出勤を抑えることが出来ていることに、深く感謝申し上げます。未だ先が見えず、不安が募る毎日ですが、今できること…徹底的な手洗い、うがい、マスク着用、毎日の検温、そして不要不急の外出をしないことを心掛け、一日でも早く普段通りの生活ができる日を待ちましょう。そして、子ども達、保護者の皆様の健康を心よりお祈り申し上げます。

また園の行事の中止や日程変更、縮小などを検討しました。今後の状況により、さらに変更になる可能性もありますが、予定でありますのでご了承ください。なおお知らせの通り4月24日付けで行政より登園自粛期間延長の通知が出ました。行政の指示により当園も5月31日まで現在の対応を継続いたします。引き続きご協力をお願い致します。



ちゅうりっぷ組 (0歳児)

- 生活リズムを整え、ゆったりとした雰囲気の中で機嫌良く過ごす。
- 保育者と一緒に自然に親しんだり、外気に触れて心地よさを感じる。

ひまわり組 (1歳児)

- 園の生活リズムに慣れて落ち着いて過ごす。
- 戸外で春の自然を感じながら遊ぶ

たんぽぽ組 (2歳児)

- 簡単な身の回りのことを保育者に見守られながら自分でやってみようとする。
- 友だちと一緒に戸外でのびのびと体を動かして遊ぶ

さくら組 (3歳児)

- 保育者に見守られながら基本的な生活習慣を身に付ける。
- 気の合う友だちを見つけ、一緒にのびのびと体を動かして遊ぶことを楽しむ。

すみれ組 (4歳児)

- 身の回りのことを自分で行おうとし、好きな遊びでのびのびと体を動かす。
- この時期ならではの生き物や植物を見つけることを楽しむ。

ゆり組 (5歳児)

- 友だちに思いや考えを伝え、相手の思いやイメージを受けながら、一緒に遊ぶ楽しさを味わう。
- 身近な自然事象に自分から関わり、発見を楽しんだり考えたりし、それを活動に取り入れようとする。

食育

- 楽しい雰囲気の中で食べる。

<5月の行事予定>

- 3日(月) 憲法記念日
- 4日(火) みどりの日
- 5日(水) 子どもの日
- 6日(月) 振替休日
- 10日(日) 母の日
- 14日(木) 防犯訓練
- 15日(金) 安全点検日
- 20日(水) 体位測定(3歳以上児) 体育指導(延期)
- 21日(木) 体位測定(3歳未満児)
- 22日(金) 以上児園外保育(中止) 職員会議(中止)
- 27日(水) 誕生日会(延期)
- 28日(木) 避難訓練
- 29日(金) 交通教室(中止)



※誕生会は通常保育が行えるようになりましたら、合同で行う予定です。ご了承ください。

進級・入園したて初めての集合記念写真☆彡

ひまわり組



たんぽぽ組



ゆり組



重要連絡事項

- すでにお知らせ済みですが、今年の園外保育は以上児、未満児共に中止となります。なお当日は平常保育を行います。
- 6月の職員会議を20日(土)に行う予定でしたが、19日(金)に変更となります。18時降園となりますので、よろしくお願いいたします。
- 一日保育士体験の日程申し込みは、コロナウイルスの終息が見られ安心して行えるようになるまでは延期とさせていただきます。
- 年間予定表の日程に誤りがあったので、訂正いたします。
3月25日(木) 卒園式

↓

- 3月26日(金)になります。よろしくお願いいたします。
大事な式の日程変更になり、申し訳ございません。なお、3歳未満児につきましては保育を行いませんので、ご了承ください。
- 行事変更に伴い新しい年間予定表を園だより裏面に掲載いたしますので、差し替えをよろしくお願いいたします。
- 4月分の保育料等の引き落としですが、登園自粛期間においては日割り計算とし、5月に請求させていただきます。5月分につきましては、翌月に持ち越し請求となりますので、ご了承ください。

4月8日の「花祭り」ではコロナウイルス感染防止のため花御堂を外に設置し、各クラスで“のの様”に優しく甘茶をかけたり手を合わせたりして、お釈迦様の誕生日をお祝いしました。



登園自粛を呼びかける前の週にギリギリで行えたこいのぼり揚げ。風が強くこいのぼりが元気に泳げるかと思いきや、強すぎたのか?絡まってしまいうことも…。保育者の出し物でこいのぼりの由来を知ったりクイズなどで盛り上がりました♪自粛期間中もこいのぼりが揚がると嬉しそうに見上げる子どもたちの姿がありました。

